

公表

事業所における自己評価総括表 (児童発達支援)

○事業所名	ふたば		
○保護者評価実施期間	令和6年 9月 1日		～ 令和6年 9月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数) 7名
○従業者評価実施期間	令和6年 9月 1日		～ 令和6年 9月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10名	(回答者数) 10名
○事業者向け自己評価表作成日	令和6年 10月 15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	他事業との交流 同年代の子どもとの交流	地域の保育園との交流を定期的に行ったり、 聾学校への研修参加などにより、手話やハンドサイン などを導入している。	地域の小学校や他の保育園との交流を増やしていきたい 非言語的コミュニケーション方法の充実
2	制作活動やイベント開催で、様々な経験や体験を提供している	毎月、季節や行事に合わせた制作活動を行い、室内装飾も 変化を持たせている。 外部のボランティアなどの協力を得て、様々なイベントを 開催している。 プール活動やお散歩、日光浴、遠足など課外活動も増やした。	引き続き継続していく。
3	看護師の配置が充実しているため、医療的ケアが多くても対応 可能	ご家族からの健康面での相談や、栄養面、医療的ケアについて の悩みについて解消できる様心がけている	重心・医ケア児の特徴など、より専門的な知識習得の ための研修を充実していく。 外出時の対応にも備えて、安心して課外活動に参加できるよ うにしている。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	ヒヤリハットの共有は適宜しているが、事例集の作成は行えて いない	ヒヤリハットについてのスタッフの共通認識が統一されて いない。	スタッフ研修 事例集の作成
2			
3			